

3 - 6 関東・東海地域にむける最近の地殻傾斜連続観測 (1985年11月～1986年4月)

Recent Continuous Measurements of Crustal Tilt in the Kanto-Tokai Area
(November, 1985 - April, 1986)

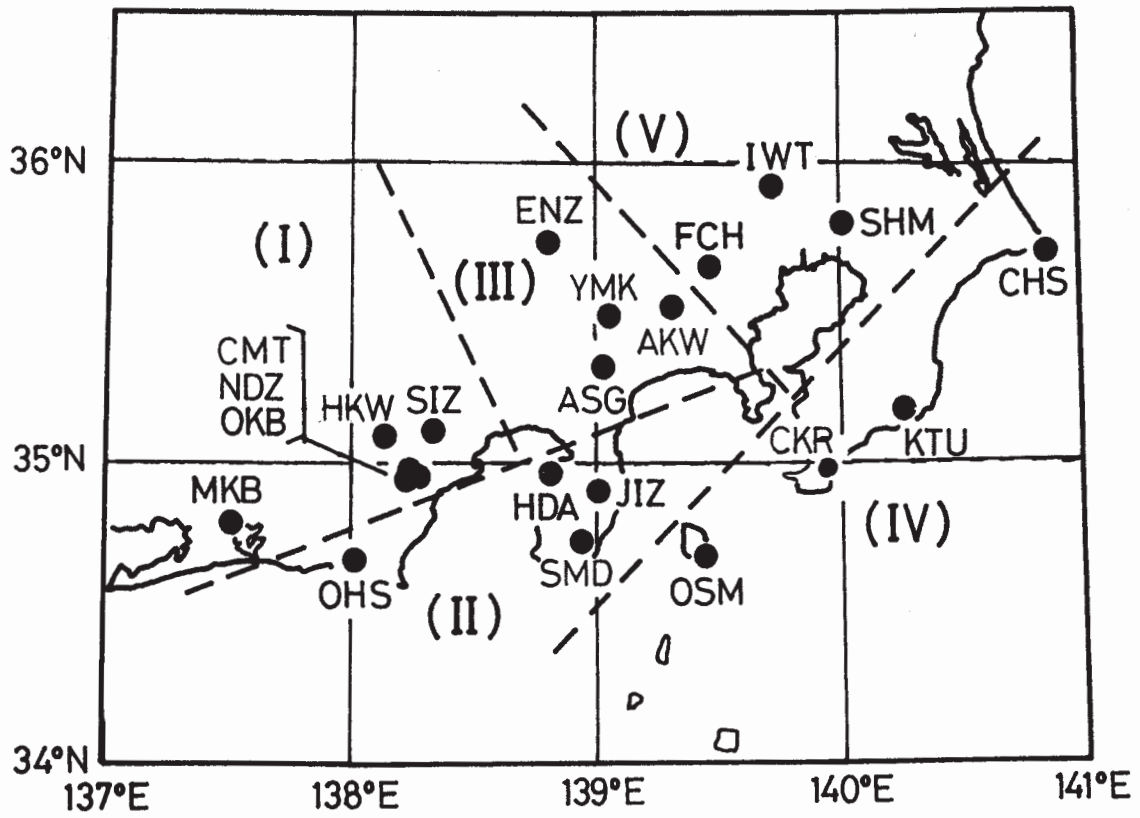
国立防災科学技術センター
National Research Center for Disaster Prevention

前回に引き続き、孔井用傾斜計による地殻傾斜の連続観測結果について報告する。観測点の配置およびブロック分割を第1図に示す。傾斜計2成分は真北および真東に設置してあるが、深層2井(SHM, FCH)およびCKRの2成分(X, Y)の設置方位は第2図に示す通りである。各観測点における傾斜毎時値を、ブロック別に第3図に示す。参考のために、各観測点の日降水量を第4図に示す。

この期間内で特筆すべきことを以下に記す。

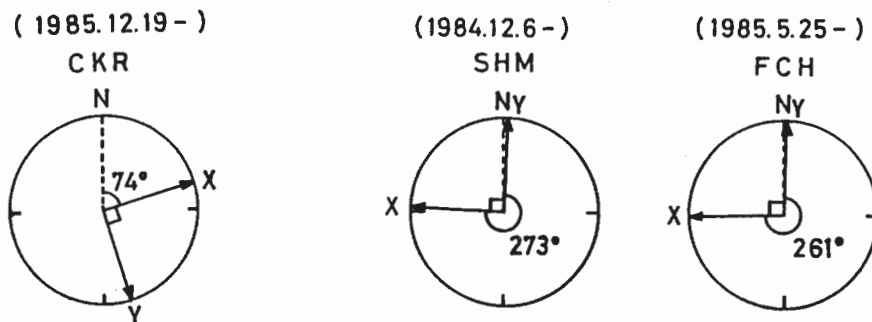
1. 第IIブロックのJ I Z - N Sの11月上旬の変動(?)は、通常の降雨レスポンスと形状が異なる。
2. 落雷により不安定であった第IIIブロックのAKWの傾斜計を、2月14日に孔底から引き上げて修理し、20日に再設置した。
3. 第IVブロックの房総半島南端にCKRを新設し、12月19日に孔底設置した。深度は732 m、傾斜計本体は従来と同じであるが、機械式固定では無くセメントによる埋設である。そのせいかドリフトは他とくらべてかなり大きい。降雨に対するレスポンスは小さい。

(佐藤 春夫・立川真理子)



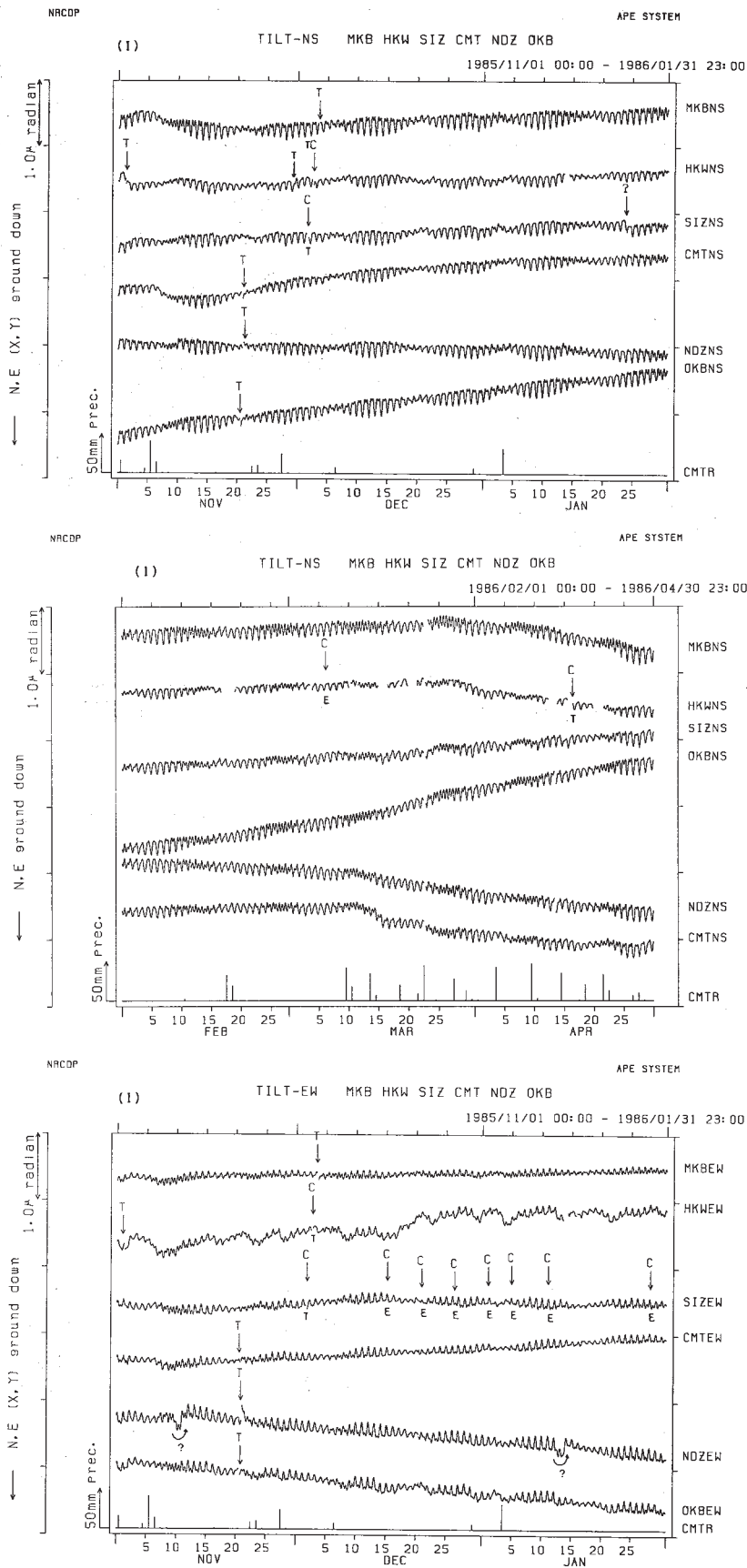
第1図 地殻傾斜観測点の分布と地域分け

Fig. 1 Distribution of crustal tilt observation stations, which are divided into five groups.



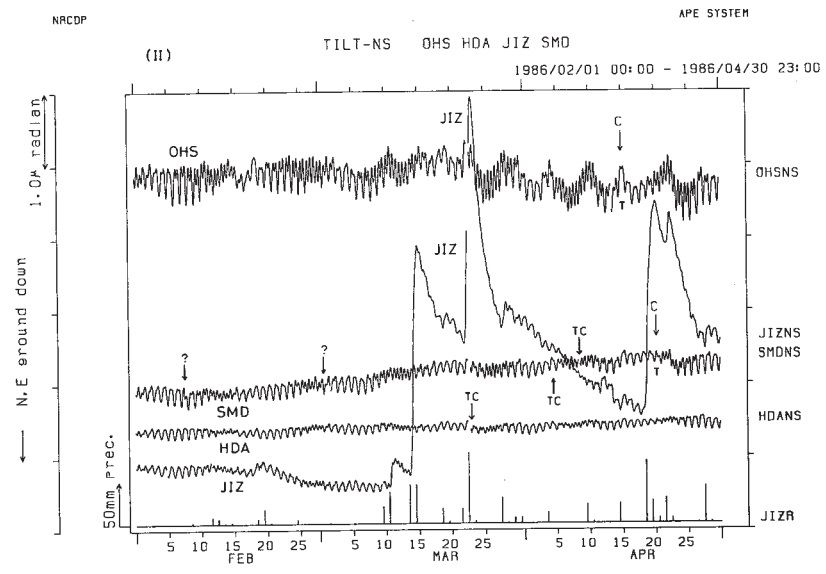
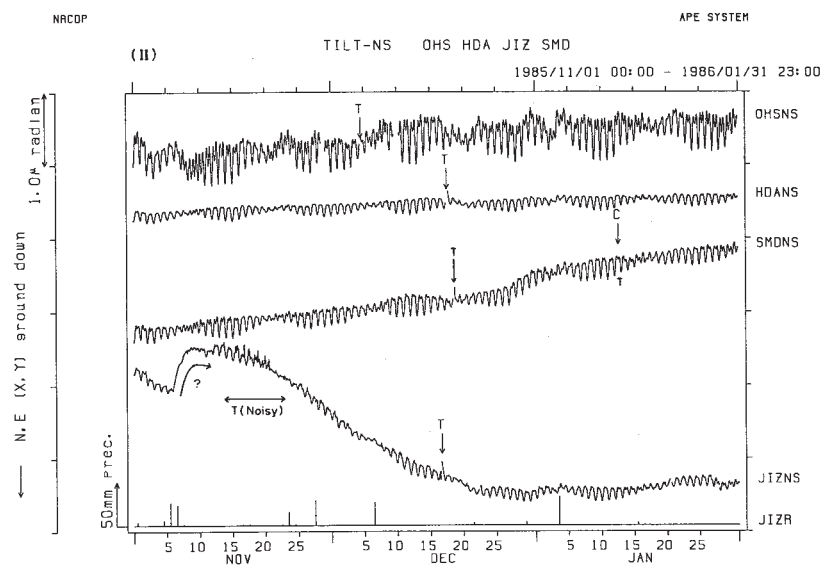
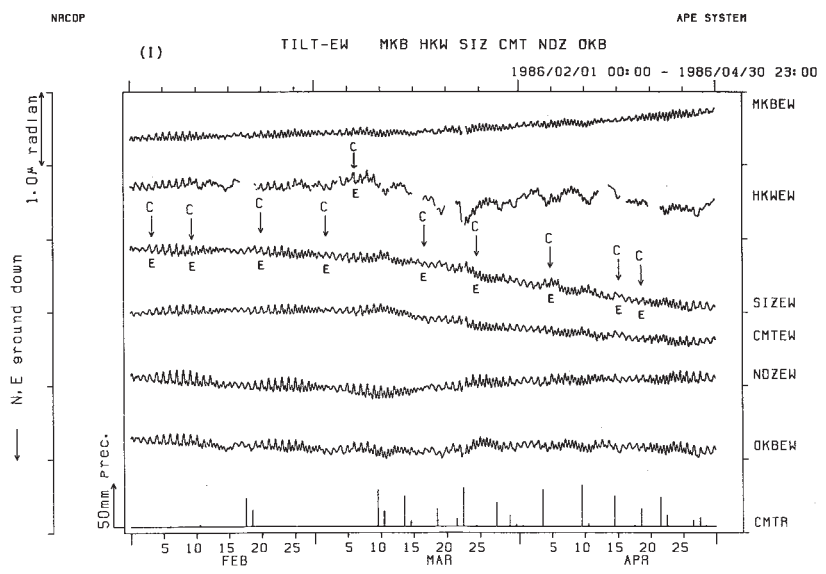
第2図 2軸式傾斜計の設置方位

Fig. 2 Orientations of biaxis-tiltmeters.

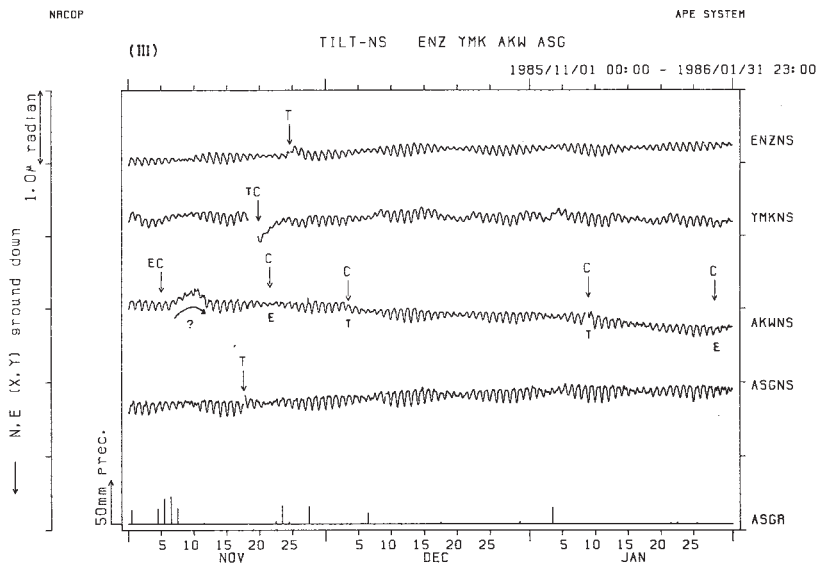
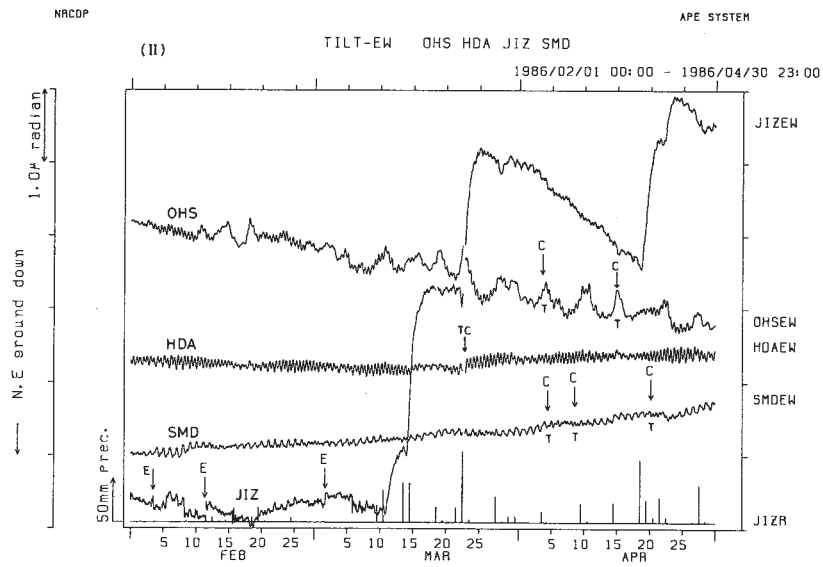
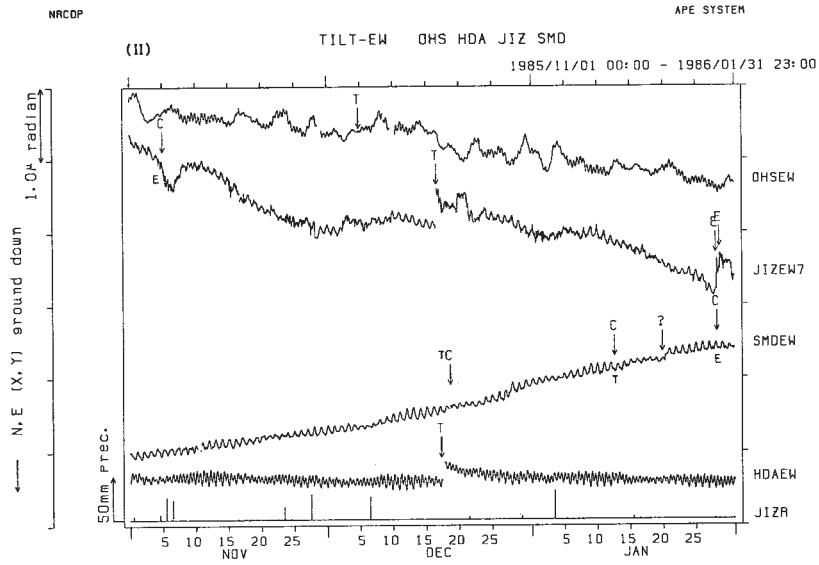


第3図 地殻傾斜毎時値 (E, 地震時の衝撃による傾斜変化; T, 計器故障; C, オフセット補正; ?, 原因不明の異常な変化)

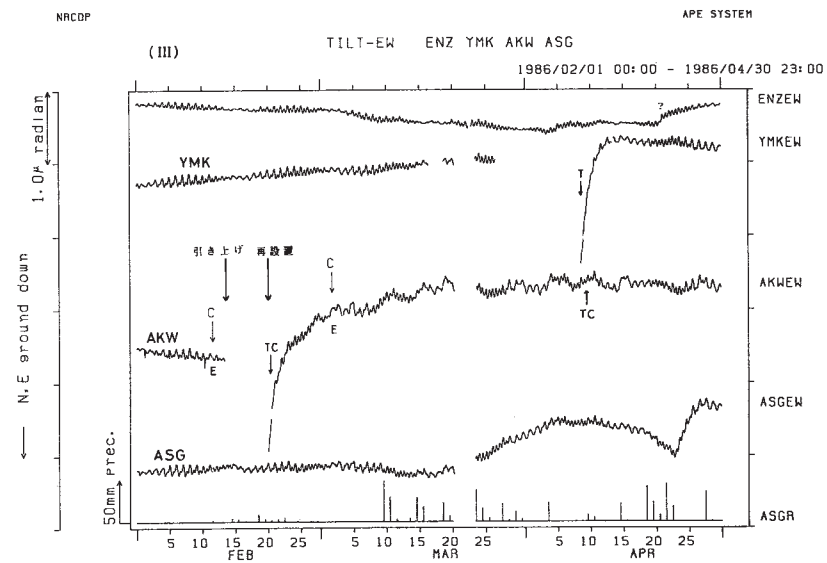
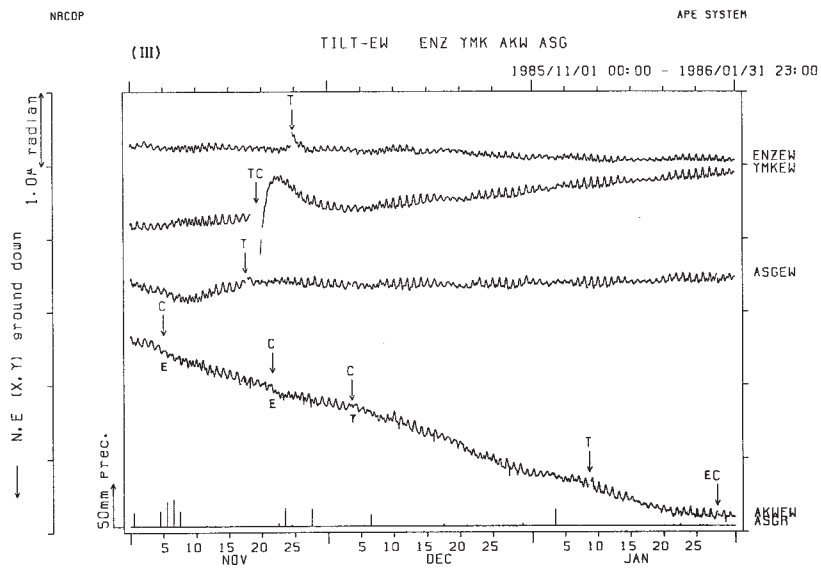
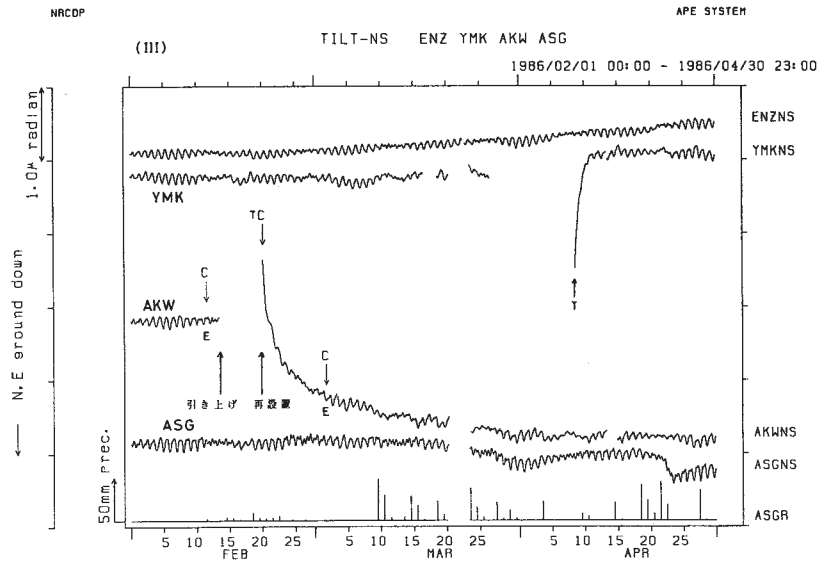
Fig. 3 Hourly plots of crustal tilt: E, tilt change caused by earthquake shock; T, instrumental trouble; C, offset correction; ?, unusual change caused by unknown origin.



第3図 つづき
Fig. 3 (Continued)

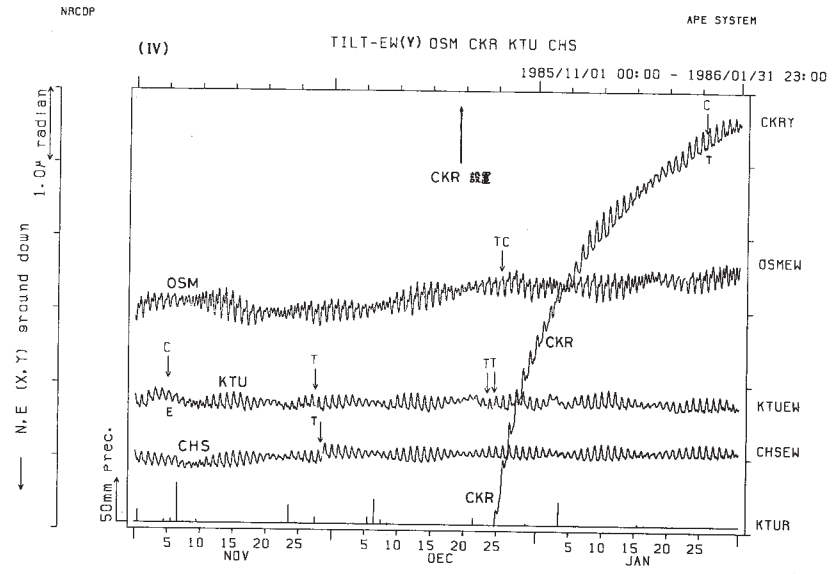
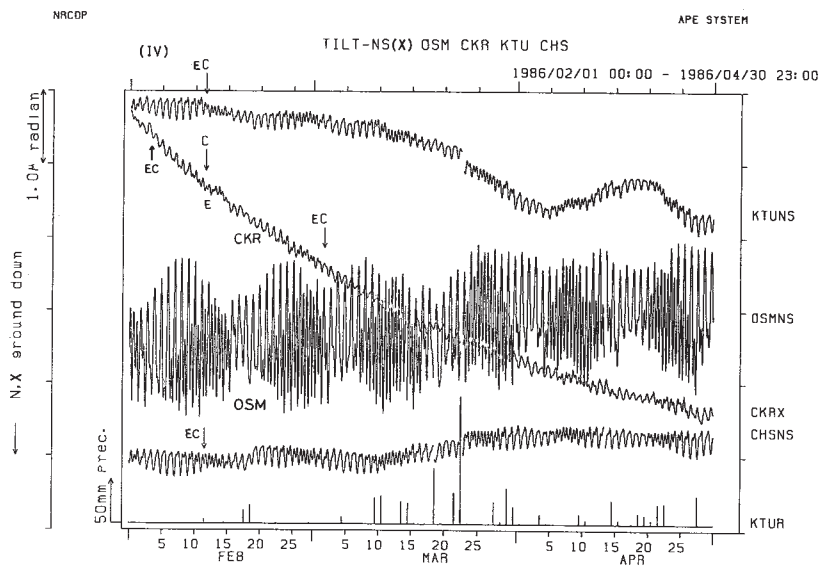
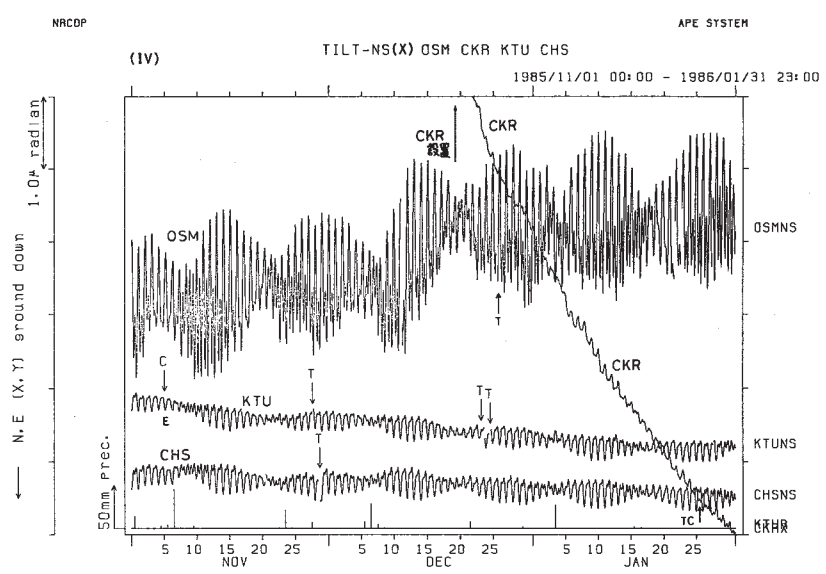


第3図 つづき
Fig. 3 (Continued)

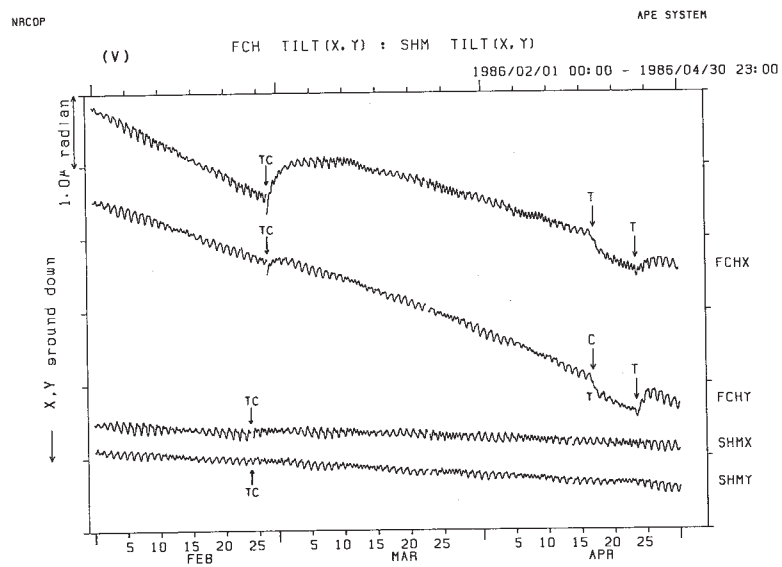
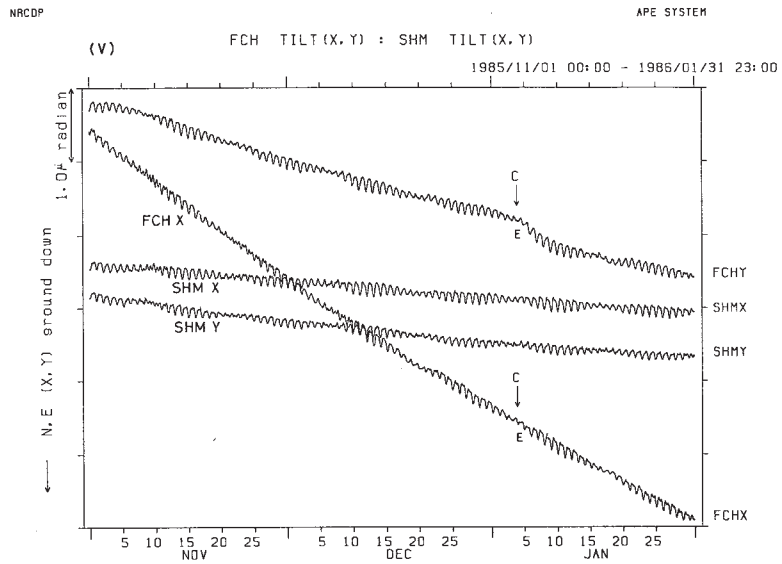
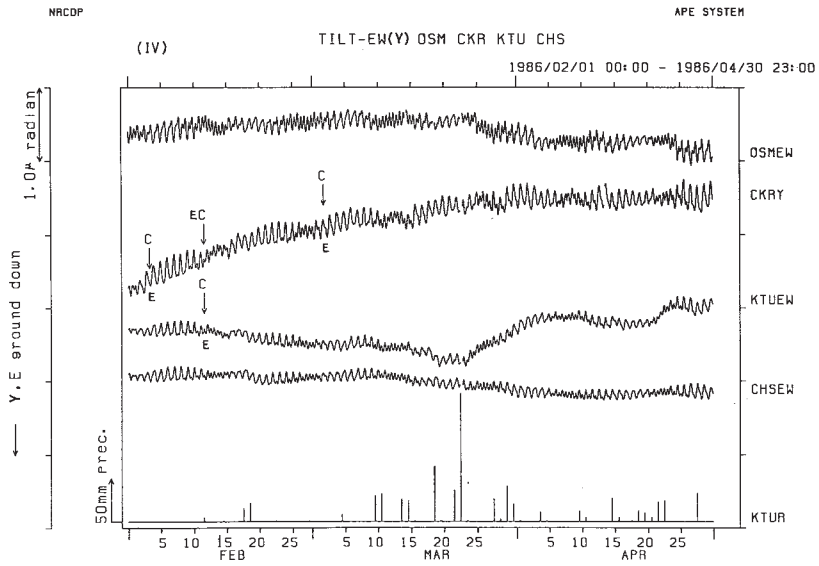


第3図 つづき

Fig. 3 (Continued)

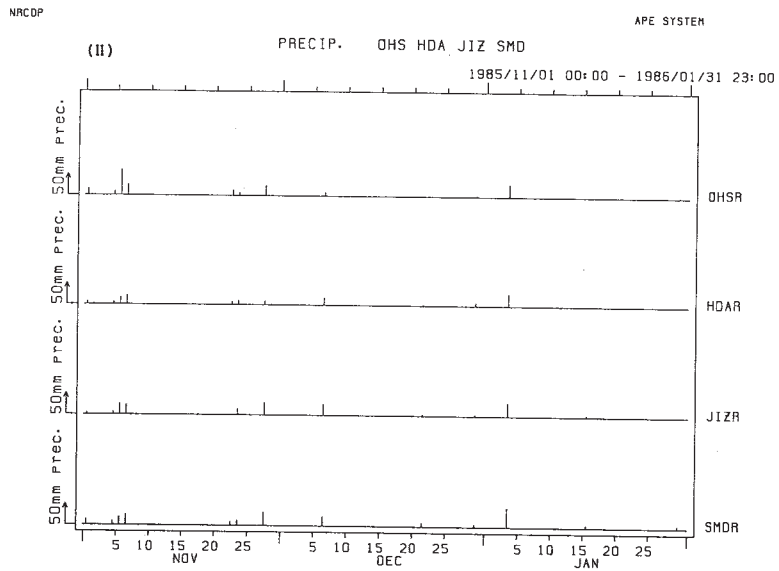
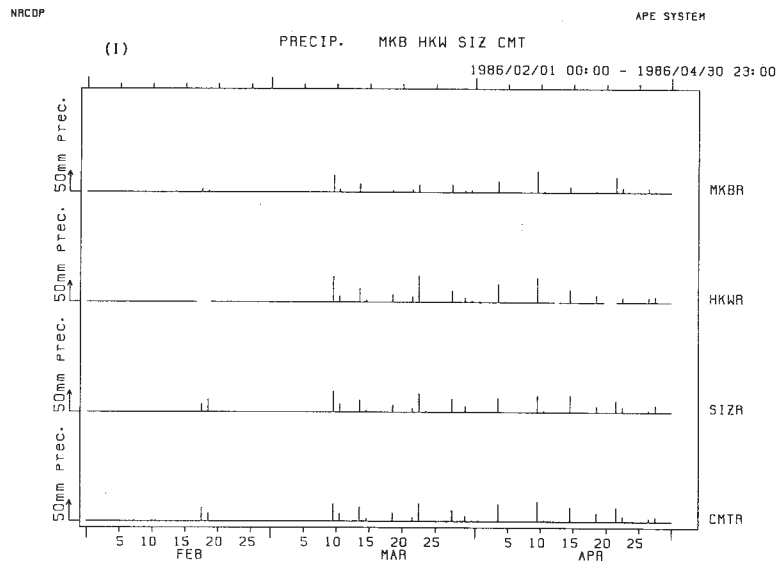
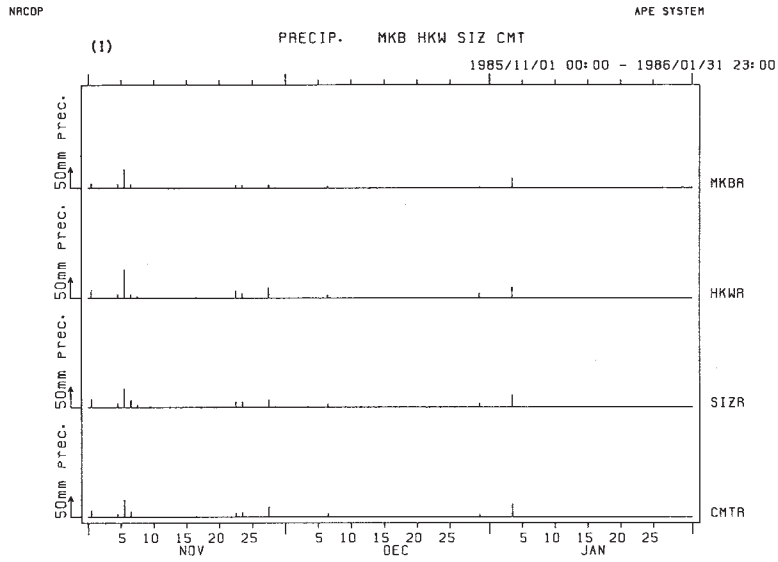


第3図 つづき
Fig. 3 (Continued)



第3図 つづき

Fig. 3 (Continued)



第4図 日降水量

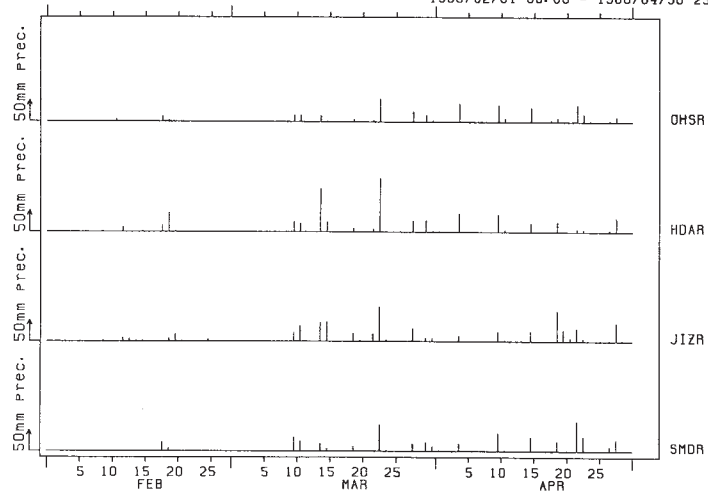
Fig. 4 Plots of daily precipitations.

NRCOP

APE SYSTEM

(II) PRECIP. OHS HDA JIZ SMD

1985/02/01 00:00 - 1986/04/30 23:00

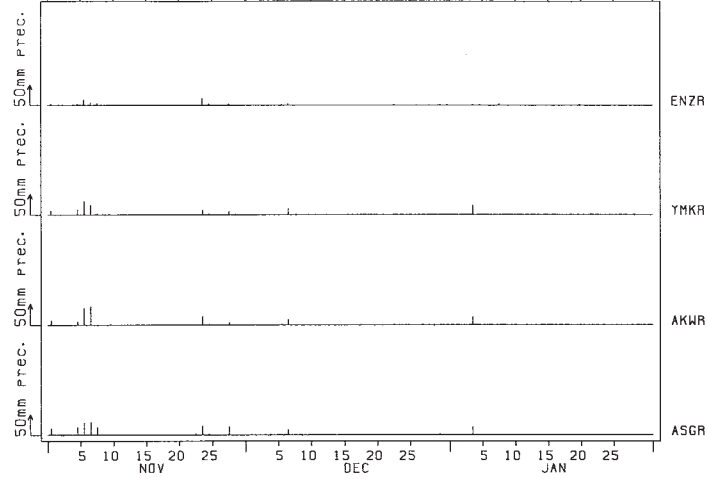


NRCOP

APE SYSTEM

(III) PRECIP. ENZ YMK AKW ASG

1985/11/01 00:00 - 1986/01/31 23:00

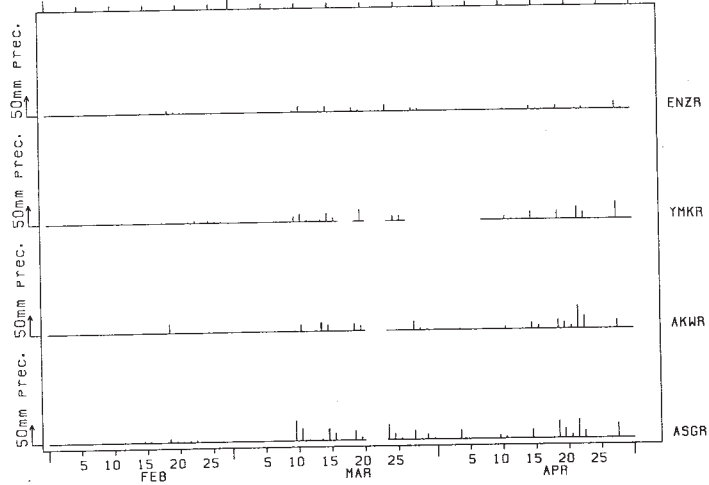


NRCOP

APE SYSTEM

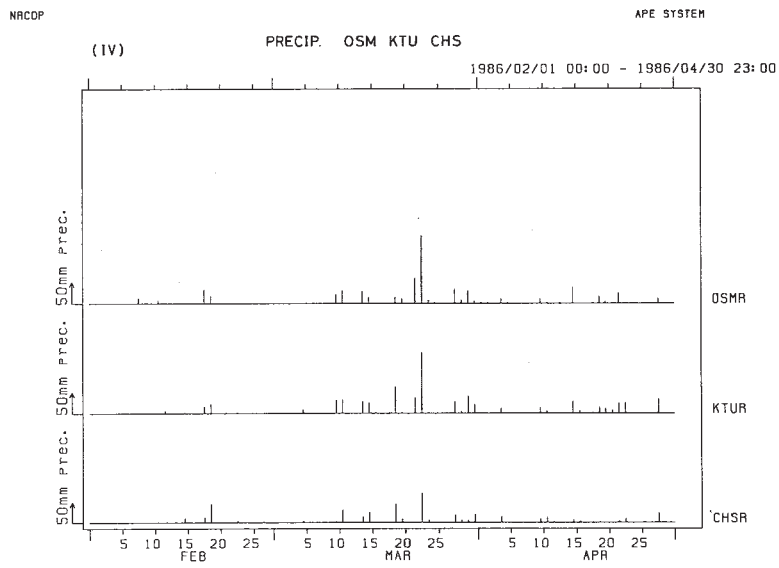
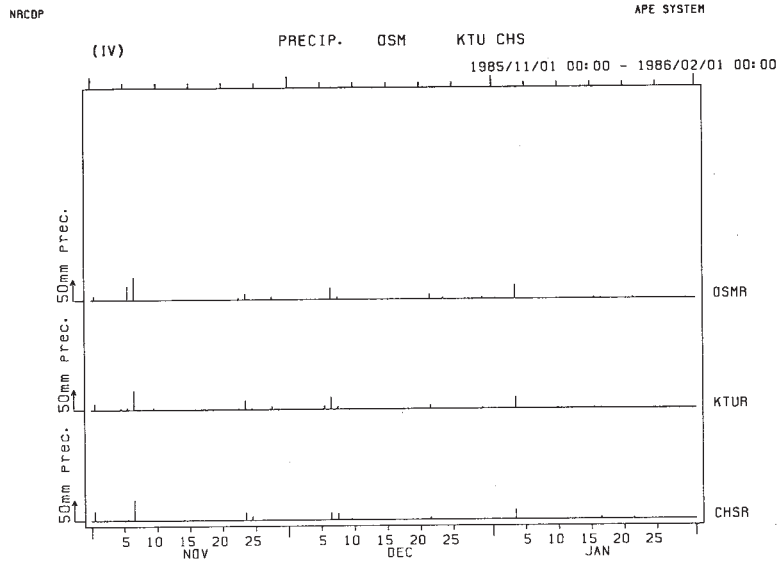
(III) PRECIP. ENZ YMK AKW ASG

1986/02/01 00:00 - 1986/04/30 23:00



第4図 つづき

Fig. 4 (Continued)



第4図 つづき

Fig. 4 (Continued)